

## 兵庫県社保協 FAXニュース

2021年5月26日

兵庫県社会保障推進協議会  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7  
兵庫民医連内  
電話 078(303)7351 / FAX 078(303)7353  
Eメール: syahokyou@hyogo-min.com

- \* 県政学習会 6月7日(月)14時～保険医協会  
「兵庫県の地域医療・福祉」(仮称) 講師: 平田雄大氏
- \* 済生会兵庫県病院の存続・充実を求める会報告学習会  
6月27日(日)14時、北神区文化センター・多目的ホール
- \* 中央社保協第65回全国総会 7月10日(土)Web会議
- \* 生活保護基準引き下げ違憲訴訟最終弁論 7月29日(木)
- \* 県社保協第50期定期総会 7月31日(土)14時～神戸市勤労会館 308号室

# 兵庫選出議員に懇談要請行動

## 一片山参院議員秘書と懇談実施



「75歳以上医療費負担2割撤回」「地域医療構想撤回」など要求をかかげ兵庫県社会保障推進協議会は5月20日(木)片山大介参院議員(日本維新の会)事務所で秘書と懇談をしました。

県社保協から武村会長、堤事務局長、年金者組合兵庫県本部の松本氏、済生会兵庫県病院の存続・充実を求める会の浜本代表が元町にある片山議員事務所を訪問し、「要請書」を渡し、片山大介参院議員事務所からは三井秘書が対応しました。

県社保協は、兵庫県に地元がある衆参両議院21名に懇談を申し込んでいます。現時点で近畿比例選出の桜井周衆議院議員(立憲民主)事務所秘書からも、日程調整の連絡が来ています。

「高齢者医療費2倍化法案」(=医療制度改定一括法案)は5/25参議院厚生労働委員審議入り、5/31には参考人質疑行われる予定で、政府は今国会での成立をめざしています。また、コロナ禍で病床が確保できていない状況でも、病床削減を進める地域医療構想は、予算を付けて進められています。すでに兵庫県には1億4400万円の病床機能再編支援補助金で病床削減を誘導しています。

武村会長は実現していない定期的なPCR検査の拡大や、医師不足の実態を話し、対応改善を訴えました。浜本代表は、三田市と神戸市で病床数が減る病院合併を、1千万円かけて検討委員会を立ち上げた経過を話し、市民不在の計画を止めるべきと訴えました。松本氏は8年間、年金は下げられつづけ、介護保険料や地域の移動費など負担が増えている高齢者の生活実態を話し、窓口負担2倍の国会審議に注目していることを伝えました。

医療費窓口負担増に対する政府の答弁で、「高齢者は負担できる」としながら「受診控えを試算している」矛盾を指摘し、「医療費の応能負担は税や基金でやるべきであり、窓口負担を増やすべきではない」との武村会長の主張に共感が広がりました。

今後、県社保協では地元での議員との懇談をひろげ、7月18日投開票予定の兵庫県知事選挙に向けて、4名の予定候補者に公開質問状を提出し、ニュース等で会員みなさまに回答内容をお知らせします。すでに懇談翌日には国会・参院本会議で「病床削減推進法案」が自民・公明両党、他日本維新の会や国民民主党などの賛成多数可決・成立しました。兵庫県の各候補者の政策がどのようなものか確認し、投票に行きましょう！

